

program

モーツアルト／

歌劇「劇場支配人」

序曲 K.486

メンデルスゾーン／

ヴァイオリン協奏曲

ホ短調 作品64

メンデルスゾーン／

交響曲第4番

イ長調「イタリア」

作品90

ヴァイオリン
戸澤采紀

© SmileStyle Studio

岡山県と
岡山フィルから

指揮 佐々木 新平

音楽の贈りもの

岡山フィルハーモニック管弦楽団 新見特別公演



11/6 2022 14:00開演
(日) (13:15開場)

新見文化交流館 (まなび広場にいみ)
新見市新見123-2

入場料
全席指定

一般 2,000円 ユース 1,000円
ユースは19歳以下に限る。学生証があれば25歳未満まで購入可能。

*未就学児童の入場はお断りいたします。
また、小学生以上の場合は入場券が必要です。
※やむを得ない事情により、曲目、出演者が
変更となる場合があります。

チケット発売日(予定)
友の会・一般発売

8/10 (水)

公演に関するお問い合わせ
岡山フィルハーモニック管弦楽団事務局
TEL 086-234-7177

新見市新見文化交流館 (まなび広場にいみ) 0867-72-6200
岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010
チケットぴあ (221-297) <https://t.pia.jp/>
ローソンチケット (63383) <https://l-tike.com/>
※上記アドレスからのインターネット限定販売
(無料会員登録必要となります)
岡山シンフォニーホール WEB チケット予約
<https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-re/>
※右記 QR コードからもご購入いただけます。

お願い

- 発熱、咳等の風邪症状その他体調の優れない場合は、ご来場を御遠慮ください。
(検温の結果、平熱と比べ高い発熱がある場合は入場をお断りさせていただきます。)
- ご来場の際はマスク着用、咳エチケットにご協力ください。
- こまめな手洗い、手指消毒をお願いします。
- 密集しやすい場所では、十分な間隔の確保にご配慮ください。
- 本公司は隣席を空けない通常配置で販売しています。
- チケット購入時には、来場者(代表)の氏名及び緊急連絡先をご申告いただき、
万が一公演中に体調を崩されたお客様がいた場合は、医療機関及び保健所の
公的機関の求めに応じて、来場者の情報を提供させていただくことがございます。



岡山フィルハーモニック管弦楽団

1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受けて、岡山にゆかりのあるメンバーを中心に優れた演奏者で構成された岡山県初のプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団が1992年に創設。

以来、世界の著名な指揮者・ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的役割を担っており、公演回数は年間100回を超える。

また、2013年には岡フィル初の首席指揮者としてハンスイェルク・シェレンベルガーが就任し岡フィル強化に取り組んできた。2022年度からは秋山和慶がミュージック・アドバイザーに就任、一層の飛躍を図る。今後も岡山独自の音楽スタイルをもつ「おらがまちのオーケストラ」として皆様から誇りと愛情をいただける楽団へと成長すべく挑戦を続けている。

平成12年第1回岡山芸術文化賞グランプリ受賞。

平成21年度岡山県教育関係功労者表彰。

平成15年第4回福武文化奨励賞受賞。

平成24年山陽新聞奨励賞受賞。

平成16年第1回マルセン文化賞受賞。



秋田県出身。東京学芸大学を経て桐朋学園大学にて指揮を専攻。その後2013年よりミュンヘンへ留学しヨーロッパ各地でさらなる研鑽を積んだ。2012年第9回および2017年第10回フィテルベルク国際指揮者コンクールにおいてディプロマ、2015年ブザンソン国際指揮者コンクールにおいて本選最終の8人に選出。これまで国内主要楽団に客演し、岡山フィルハーモニック管弦楽団とも共演を重ねる。現在オーケストラを中心に吹奏楽、合唱、オペラ、バレエ等あらゆるシーンで才能を発揮。その他NHK公開収録コンサートやイベント、レコーディング等の指揮で多彩な活動を展開している。しなやかな足取りで、ひたむきに邁かなる高みに向かう若き指揮者。

指揮
佐々木新平

第85回日本音楽コンクール最年少優勝、ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリンコンクール最高位。これまでに玉井菜採、ジェラール・プーレ、保井頌子、ドンスク・カン、堀正文の各氏に師事。江副記念リクルート財団第48回奨学生。2019年度東京藝術大学宗次徳二特待奨学生。読売日本交響楽団、東京都交響楽団等と共に演奏。使用楽器は、文京楽器の協力により Beare's International Violin Society から貸与されている Matteo Goffriller。現在リューベック音楽大学でダニエル・ゼベック氏に師事。



ヴァイオリン
戸澤采紀